

目 次

「追悼号刊行にあたり」	理事長・学長 麻生 隆 史	1
■論文		
ペイトン会計構造論の現代的意義	山下 壽 文	3
電子式のルービックキューブのリアルタイム実装と操作のPythonによる可視化	Dinda Pramanta, Takumi Ueda, Kazutaka Matsuzaki, Kenji Kimura, Akira Nakano	15
九州情報大学陸上競技部のコーチング事例における一考察	野中 湊 人、桑野 裕 文、橋爪 善 光	27
オープン・イノベーション型医工連携の事業化に関する探索的研究 ー中小製造業の事例を中心にー	井上 善 海	39
わが国における減価償却制度の沿革ー税務と会計の視点を中心としてー	坂本 貴 司	53
国税通則法23条2項1号の後発的事由の検討ークラヴィス事件及びTFK事件を中心にー	橋本 摩 耶	67
清算課税説に基づいた譲渡所得の本質 ーゴルフ会員権贈与事件における取得費を中心としてー	柳瀬 成 博	79
■教育実践報告		
『ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI』の実施と評価	荒平 高 章	89
■資料紹介		
資料：青色申告制度の研究	福浦 幾 巳・岩下 昌 美	95
■研究ノート		
おしこしんや なべしまなおさと 鴛河申也と鍋島直郷の文事 ー祐徳稲荷神社中川文庫蔵『凶草』 ^{しこくさ} 翻刻と解題（1）	進藤 康 子	124
■令和6（2024）年度 九州情報大学所属研究者による研究業績		